

# 生徒の英語力の向上に及ぼす多読の効果についての の実証的な研究

外国語科 小澤 信治

英語の多読の活動を授業に取り入れた効果を検証するために、活動を取り入れた実験群と取り入れない統制群に分け、実験を行った。Gap Filling Test (Content Word を答える)、Gap Filling Test (Functional Word を答える)、Title Finding Test、Thinking Skill Test の4種類からなる Pre-Test、Post-Test を実験の前後に実施し、英語の評定平均と読書好きの二つの観点から結果について分析、考察を行った。

**キーワード：**多読(Extensive Reading)、実証的研究、実験群、統制群、評定平均

## はじめに

英語の教科書だけではなかなか英語を読む楽しみは味わえない。多読の活動を英語の授業に取り入れた場合の効果はどのようなものであろうか。また英語のどのような学力に影響を及ぼすものとなるであろうか。教育現場での実証的な研究が待たれる分野であると考えられる。

最近さまざまな出版社から Graded Readers が出されており、生徒の力や興味に沿った扱いがしやすくなっている。このような Readers を使った多読(Extensive Reading)の活動は、個々の生徒が自らの興味関心の持てる本を選択し、まとまった内容の易しい英文をできるだけ多く読む活動で、この活動を通して生徒たちは教科書のテキストを読むのとは異なった形で、英語の読書のおもしろみを味わうことができるであろうし、また英語力の向上も期待できる。

従来、学校では Extensive Reading 活動を長期休業での課題にする、あるいはクラブ活動で行う、あるいは英語科でライブラリー作って生徒に貸し出す、などの形態で実施されてきているようである。ただ生徒が自発的に英語を多く読む状態になれば良いが、教師が望む効果が期待できるのは一部の生徒に限られているのではないと思われる。そこで授業で行った場合はどうだろうか。またどのような効果があるのかを実証的に確かめてみたいと考えた。

## 活動の試み

はじめに選択科目「リーディング」の授業で、教科書の他に一冊、平易な英語で書かれたサイドリーダーを持たせ、一年間で読了するという以前行った試みについて触れてみたい。使用教材は英文が易しい上、冒険物の内

容で多くの生徒は読みの時間、静かにまた熱心に読んでいた。多くの生徒にとってまとまった内容の物語を英語で読み通すのは初めての経験であった。もちろん英語の学力が不足していたり、英語への強い苦手意識があったり、活動に参加する意欲がかけられている生徒も見られた。一年間の授業終了後に生徒に簡単な質問紙調査を行った。教科書の扱いが雑になるとか一人でもできるという意見もあったが、多くの生徒がこの活動を肯定的に評価していることがわかった。生徒の感想の一部を紹介すると、

- ・ 続き物のストーリーなので読みがいがあった。
- ・ つづきが気になる内容で授業が楽しみになる。
- ・ 教科書より内容がおもしろい。
- ・ 同じ話をずっと読んだ方がよい。

というものであった。このように生徒の興味関心を高める上で効果が期待できるが、今回の研究では数値的に、どのような力で伸びが見られるか検出したいと考えた。

## 本研究の目的

多読の活動を英語の授業に取り入れた場合の効果はどのようなものであろうか。本研究では Extensive Reading の効果を実証的に調べることを目的として実験群、統制群2クラスに対して実験を行い、Pre-Test、Post-Test を実施し、差を検出することにした。

## 実験の方法

2つのクラスを用い、最初に Pre-Test として同一の試験を実施した。試験は A(Gap Filling Test (Content Word を答える)) B(Gap Filling Test (Functional word を答える)) C(Title Finding Test) D(Thinking Skill Test) 4つの部分からできている。問題 A, B は Lee, G. et al

(1997)の物語に使われている英文を使って筆者が作成した。また問題C、DはMikulecky, B and Jeffries, L (1986)にある問題を使用した。資料に実際に用いた問題を掲載してあるので参照されたい。実施時間は各10分で問題数はA・B・Dは20問、Cは6問である。1つのクラスを実験群、もう1つを統制群とした。実験群に対してExtensive Readingの活動を9回にわたって実施した。活動内容としては、Book Libraryの中から好きな本を各自選んで読み、時間の終わりに読んだ本の簡単な内容と感想を紙に書いて提出するというものである。Book LibraryはGraded Readersとなっており、生徒は簡単な英語で書かれたものから難しいものまである中から、各自で読みたい本を選ぶことができる。9回の活動の後でPre-Testと同じ形式ではあるが、異なる問題をPost-Testとして実施した。難易度は同程度のものとした。

## 実験の結果

両群について、Pre-TestならびにPost-Testの正解の点数をA B C D問題種類別に出した。その際、生徒の英語の成績要因を捉えるために、学年末に出した5段階の評定によるグループ別の集計も行った。さらに読書好きであるかどうか要因になりうる可能性も考えて、読書が好きであるというグループについても集計した。Table 1 (後掲)に実験群、統制群のPre-TestならびにPost-Testの結果の平均得点、また上昇率(Post-TestをPre-Testで割ったものに100をかけて算出したもの)を表としてまとめた。さらにTable 2 (後掲)には実験群の上昇率から統制群の上昇率を引いて、この数値を多読の効果としてまとめた表を作成した。この表に基づいて見ていくと、全体で見た場合、問題AとDについては効果がポジティブな結果となった。評定が4以上のグループについてみると、A B C Dいずれについてもポジティブである。評定3グループではA Dでポジティブ、B Cでネガティブである。成績で分けた場合ではこのグループがA Dでポジティブの数値が大きい。評定2のグループではAのみでポジティブで他B C Dではネガティブの数値が大きくなっている。数値は異なるが、読書好きのグループも同じ傾向である。問題別に見ると、問題Aでは全体またどのグループにおいてもポジティブになっていた。Dについては評定が3以上であればポジティブな効果があると言えそうである。

## 考 察

Content Wordを選び答える問題AではどのグループでもExtensive Readingの効果があつた。さらに読書が好きであるというグループで数値が一番高いというのも、読みがContent Wordを中心に読み取っていく活動であるという考えと一致するものかもしれない。一方でFunctional Wordを答える問題BではこのExtensive Readingの効果は成績上位グループ以外ではむしろ逆効果で難しい問題であることがわかる。多読による効果はあまり見られない。Dは、比較的短い範囲の文と文の自然で合理的なつながりを答えるCohesionまたはSentence To Sentence Discourseの力を問う問題であるが、ある程度の英語力がある生徒にとっては活動によって、この力も伸びたと言えるだろう。問題Cは英文のタイトルを答えさせる問題であるが、文章の内容を読み取り、その全体のないようにふさわしいタイトルを見つけるという、これもまた難易度の高い問題と思われ、多読のポジティブな効果が評定平均4以上の生徒に限定されているという面白い結果となった。

そもそもExtensive Readingの読みの質は、英語教科書のテキストの読みの質とは異なると言える。教科書の取り扱い方は教師によって違うであろうが、Intensive Readingとして大きく括ることができよう。ただIntensive Readingを精読と訳した場合、授業の中で、文法や語彙の説明をどの程度加えるかによって、また個々の英文の解釈に集中するあまり、Readingと呼ぶのにはふさわしくない場合もあるかもしれない。Intensive ReadingもReadingの1つであり、テキスト全体の流れ、内容を読み取ることが活動の主旨である。テキストを借用しながら語彙や文法の学習をするのが目的ではない。自戒を含めて言うと、Intensive Readingとされる活動自体をも見直す必要があると思う。共通のテキストを用いて教師のコントロールを保ちつつ、語彙や文法の多少の説明を与えながらもあくまで英文の内容を読み取ることをおろそかにしてはならないわけである。英文の読みについて意図的に学習(Intentional Learning)するのがIntensive Readingと言えるだろう。一方、英文の読みについて偶発的な学習(Incidental Learning)を期待するのが、Extensive Readingであると言えないだろうか。英文を多読していく中でIncidental Learningが行われ、Intentional Learningでは培われない力が身に付くことが考えられる。教科書の英文の学習から英語ペーパーバックの読みへは大きな

飛躍がある。教科書的な読みの延長線にペーパーバックの読みがあるわけではなく、読みの質的な転換が必要なのだと思う。そのためにも実践的な英語力を培うためには多読の持つ価値は大きいと考える。Intensive ReadingとExtensive Readingが車の両輪のように学習活動の中に取り入れられることが望ましい姿であろうと考えられる。多読によってどのような英語力が培われるかについて多少なりとも明らかにするため本研究を行った。多読の効果についての実証的データが一層蓄積されることが待たれる。

なおこの研究は平成15年度科学研究費補助金（奨励研究・課題番号15903002）を受けて実施した。

#### 【引用・参考文献】

- Bamford, J and Day, R (2002) Extensive Reading Activities for Teaching Language, *Cambridge University Press*
- Lee, G and Franz E with Fujita, M and Nagasaka, P (1997) The Fluency Workshop: Reading, *Eishinsha*
- Krashen, S (1997) Foreign Language Education The Easy Way, *Language Education Associates*
- Mikulecky, B and Jeffries, L (1986) Reading Power, *Addison-Wesley Publishing Co.*
- Harmer, J (2007) The Practice of English Language Teaching, *Pearson Education Ltd.*

Table 1

		Pre-Test				Post-Test				上昇率((Post/Pre)*100			
Control	N	問題A	問題B	問題C	問題D	問題A	問題B	問題C	問題D	問題A	問題B	問題C	問題D
		正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解
全体	40	13.5	10.5	3.8	7.4	13.1	10.6	4.3	10.3	97.0	100.7	115.3	138.5
評定4以上	23	15.1	12.0	4.1	8.3	15.5	12.6	4.7	11.5	102.9	104.7	113.7	138.7
評定3	12	12.2	8.9	3.4	6.6	11.3	8.2	4.0	9.6	92.5	91.6	117.1	145.6
評定2	5	9.0	7.2	2.8	5.2	6.0	7.0	3.4	6.0	66.7	97.2	121.4	115.4
読書好き	21	13.1	9.6	3.6	7.4	12.5	10.0	4.5	10.4	95.6	103.5	126.7	140.4

		Pre-Test				Post-Test				上昇率((Post/Pre)*100			
Experiment	N	問題A	問題B	問題C	問題D	問題A	問題B	問題C	問題D	問題A	問題B	問題C	問題D
		正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解	正解
全体	40	11.3	10.2	3.9	6.6	11.7	8.8	4.2	9.2	103.5	86.7	107.7	140.5
評定4以上	12	13.1	10.9	4.3	8.8	14.9	11.5	5.1	12.4	114.0	105.3	119.6	141.9
評定3	21	11.0	10.2	3.9	5.5	11.4	8.0	4.2	8.6	104.3	79.0	109.9	155.2
評定2	7	9.3	8.7	3.4	5.9	7.0	6.4	2.6	5.6	75.4	73.8	75.0	95.1
読書好き	19	11.0	10.4	3.9	6.4	12.7	9.1	4.6	9.0	115.3	87.4	116.0	140.2

Table 2

		Readingの効果			
		問題A	問題B	問題C	問題D
		正解	正解	正解	正解
全体		6.5	-14.0	-7.6	1.9
評定4以上		11.1	0.6	5.9	3.2
評定3		11.9	-12.6	-7.2	9.6
評定2		8.7	-23.5	-46.4	-20.3
読書好き		19.7	-16.1	-10.7	-0.2

問題A Gap Filling Test(Content Word)  
問題B Gap Filling Test(Functional Word)  
問題C Title Finding Test  
問題D Thinking Skill Test

# 資料

1年 ( ) 和 ( ) 番 名前 \_\_\_\_\_  
 あなたは誰。 (日本語での) が好きですか。(はい・いいえ)

問題 (A) と問題 (B) の英文はそれぞれ右側のページの最後まで連続したひとつの物語になっています。

- まず ( ) を気にしないで英文の最後まで目を通して、大体の英文の内容を把握すること。
- 次に ( ) 内に入る適当な単語(I'm や he's も1語とする)を各ページの下の並んでいる語群からひとつ選んで、右側のそれぞれの番号の解答欄にその記号 (ア～カ) を書き入れなさい。
- 語群では文の初めに来る単語も小文字にしてあります。また語群には1つずつ余計な語が含まれています。

問題 (A) 制限時間10分 (監督者の指示で始めること)  
 (まず右側のページの最後までひととおりの目を迎すること)

Two old women were sitting next to a river. It was a warm day, and the sun was shining. There were no clouds, and the sky was a beautiful light blue. One of the women was painting a picture of a cat. The other was reading a book. They sat together for a long time without ( 1 ) a word. They didn't have to talk. They were ( 2 ) just to be together. Their names were Mary and Joanne, and ( 3 ) were best friends. Mary looked at her ( 4 ). Then she looked at the cat. It was ( 5 ) in a tree.

(1)から(5)のための語群

(ア)happy, (イ)painting, (ウ)saying, (エ)sleeping,  
 (オ)slowly, (カ)they.

It looked like a small white ( 6 ) between the green leaves of the tree. Suddenly, Mary heard the ( 7 ) of someone running. She stopped and looked up. It was a boy. He was holding a red ball in his ( 8 ). "Hi!" he said. "What are you doing?" ( 9 ) painting a picture," Mary answered with a smile. The ( 10 ) looked at her painting.

(6)から(10)のための語群

(ア)answer, (イ)ball, (ウ)boy, (エ)hands,  
 (オ)I'm, (カ)sound,

"Why are you painting a ( 11 )?" he asked. "Well, he's one of my best friends," she ( 12 ). The boy moved closer and looked at the ( 13 ) again. He looked at it for a long time. "( 14 ) your friend?" the boy asked. "That's strange. People aren't usually ( 15 ) with animals."

(11)から(15)のための語群

(ア)answered, (イ)cat, (ウ)decided, (エ)friends,  
 (オ)he's, (カ)painting.

"Yes, but animals and humans can be ( 16 )," Mary answered. "In fact, two of my best friends are ( 17 ) - a bear and a cat." The little ( 18 ) laughed. "I don't believe you!" he said. "You don't ( 19 ) any bears!" Mary smiled and looked at Joanne. Joanne was ( 20 ) too. She took an old book out of her bag. "Here you are, young man," Joanne said. She gave the book to the boy. "Why don't you sit down for a few minutes. I think you'll like this book." The boy took the book and sat down. He opened it and started to read.

(16)から(20)のための語群

(ア)animals, (イ)books, (ウ)boy, (エ)friends,  
 (オ)know, (カ)smiling.

指示があるまでページをめくってはいけません!

問題 (B) 制限時間 10 分 (監督者の指示で始めること)  
(まず右側のページの最後 1 でテストとおりを済すこと)

Mary was a student at Compton Junior High School in America. She was a very nice girl. She lived ( 21 ) her family just outside of Compton. Her father was ( 22 ) famous artist. He was well known ( 23 ) his paintings. He also worked with wood. He built their home ( 24 ) Mary was a little girl. It was big, and made ( 25 ) dark brown wood.

( 21 ) から ( 25 ) のための語群

(7) a, (4) for, (5) of, (2) under,  
(3) when, (6) with,

21 \_\_\_\_\_  
22 \_\_\_\_\_  
23 \_\_\_\_\_  
24 \_\_\_\_\_  
25 \_\_\_\_\_

Around it were many green trees. It ( 26 ) a beautiful home. Every morning Mary met her best friend, Joanne, and they walked to school together. ( 27 ) the summertime, when it was warm, they often stopped ( 28 ) swim in the river before school. Mary's hobbies ( 29 ) swimming and painting, and she was good ( 30 ) both.

( 26 ) から ( 30 ) のための語群

(7) and, (4) as, (5) at, (2) in,  
(3) was, (6) were,

26 \_\_\_\_\_  
27 \_\_\_\_\_  
28 \_\_\_\_\_  
29 \_\_\_\_\_  
30 \_\_\_\_\_

One Saturday morning when she woke up, her father told her ( 31 ) paint the river. "It's early," he said, "( 32 ) soon the sun will come up, and the light will be very good ( 33 ) painting." Mary listened to her father carefully. He always gave her good advice ( 34 ) painting. "I think," he continued, "( 35 ) river will be very beautiful in the early morning light."

( 31 ) から ( 35 ) のための語群

(7) a, (4) about, (5) for, (2) but,  
(3) the, (6) to,

31 \_\_\_\_\_  
32 \_\_\_\_\_  
33 \_\_\_\_\_  
34 \_\_\_\_\_  
35 \_\_\_\_\_

Mary took her father's advice, ( 36 ) she went to the river ( 37 ) paint. She walked slowly ( 38 ) the early morning air. Soon she could hear the sound ( 39 ) the river. Something was different today. The river was very loud. ( 40 ) she arrived, she saw that it was big, and that the water was moving very fast. It looked dangerous. Suddenly Mary heard a strange cry. "Help! Please help me!" Someone was crying for help!

( 36 ) から ( 40 ) のための語群

(7) and, (4) at, (5) of, (2) through,  
(3) to, (6) when,

36 \_\_\_\_\_  
37 \_\_\_\_\_  
38 \_\_\_\_\_  
39 \_\_\_\_\_  
40 \_\_\_\_\_

指示があるまでペー지를めくってはいけません！

問41 (C) 制限時間 10 分 (監修者の指示で始めること)

それぞれの英文の内容を一番よく表している題名を a. b. c. の中からひとつ選んで○をつけなさい。

① Mexico City is growing very fast. In 1970 the city had about nine million people. Now it has over 17 million. All these people are causing problems for the city. There are not enough jobs. Also, there is not enough housing. Large families have to live together in very small homes. Many homes do not have water. They also do not have bathrooms or electricity. The Mexican government is worried about all these problems. It is working hard to make life better in the city.

- a. Mexican government
- b. large cities
- c. Mexico City's problems

② Why is Mexico City growing so fast? Where are all these people coming from? They are coming to the city from the country. Life is hard on the farms in Mexico. Most people on farms have to live a very simple life. They have no extra money for modern things. People think life in the city must be better. So they leave their farms and move to Mexico City.

- a. why people are moving to Mexico City
- b. how Mexicans live in the country
- c. life in Mexico today

③ All around the world large cities have the same problem. That problem is air pollution. Mexico City has very bad air. The air there is dirty and very unhealthy. Cars are one reason for the dirty air. Many Mexicans now own their own cars and drive in the city. The factories in the area also cause air pollution. These factories put a lot of smoke into the air. It is not easy to clean up the air in a large city. The government has to make new laws and everyone has to help.

- a. air pollution
- b. Mexico City's air pollution
- c. how factories cause air pollution

④ Some of the largest trees in the world are in California. These are called redwood trees. Redwood National Park is a large forest of redwood trees. Visitors in the park can walk and drive through the forest to look at the trees. Some redwoods are hundreds of years old. These old trees are very tall. They are also very wide at the bottom. One tree has a large hole in the bottom. The hole is so big you can drive a car through it.

- a. parks in California
- b. redwood trees in California
- c. the age of redwoods

⑤ In many hilly areas of Scotland there once were large forests. Over the years the forests became smaller. People cut down the trees to use the wood for heating or building. They used the land for farming. But after a while the land was not good for farming. It became rocky because the earth was washed away by the rain. There were no trees to hold the earth in place. Now the Scottish government is planting new trees. These new forests look nice and green. They also will help improve the earth for the future.

- a. the land in Scotland
- b. how trees hold earth in place
- c. forests in Scotland

⑥ Large forests are important to us in many ways. They give us wood for building and heating. They are a home for many kinds of plants and animals. And for many city people, forests are a place to go for a vacation. People can learn about nature there. They can breathe fresh air and sleep in a quiet place. But there is one more reason why forests are important for everyone. The leaves on the trees in a forest help clean the air. Dirty air is a problem in many parts of the world. Without our forests this problem might be much worse.

- a. the importance of forests
- b. taking vacations in forests
- c. large forests

指示があるまでページをめくってはいけません！

問題 (D) 制限時間 10 分 (監督者の指示で始めること)

それぞれの英文に続く最も適切な語句を a, b, c, d の中から選び○をつけなさい。

1. It used to take months to cross the Atlantic Ocean in a ship. But now a plane can cross the Atlantic in  
a. a few months, c. a few hours.  
b. a long time. d. more time.
2. Cars are a problem in big cities. There are too many cars in the streets. Most city streets are noisy and  
a. safe. c. parking.  
b. large. d. crowded.
3. Henry went to the doctor because he could not see well. The doctor told him he should get a new pair of  
a. shoes, c. gloves.  
b. pants, d. glasses.
4. Plants grow faster in the spring. The weather is usually warmer and the days are longer. It is a good idea to start a garden in the spring. Then plants will get more  
a. air b. sunlight, c. water, d. leaves.
5. People used to wake up when it was light. They went to bed when it was dark. The sun was their  
a. star. b. time. c. clock, d. bed.
6. Sometimes children get sick because of problems at home. So doctors like to meet with the children's  
a. friends, b. parents, c. teachers, d. patients.
7. Some birds fly many miles every year. In the fall they leave countries in the north. They fly south to warmer places. Then, in the spring, they leave their winter homes and go back  
a. north, b. south, c. around, d. away.
8. Some people prefer warm climates. They enjoy the heat and feel happy in the sun. They do not like cold weather or  
a. climate, b. sun. c. snow, d. night.
9. Jazz is the only kind of music started in the United States. It began around 1900. Even today, the best jazz musicians are  
a. English, b. dead. c. European, d. American.
10. Last week Mr. Thomas rented a new apartment. He does not have a table, chairs or any other furniture yet. The apartment looks very  
a. comfortable, c. empty.  
b. full. d. crowded.

11. The police stopped a man. They said he took some money from a store. They found the money in his pocket. So they took him to  
a. the hospital, c. the bank.  
b. the police station, d. his home.
12. The whale swims like a fish and lives in the ocean. But it is not a fish. Fish stay under water all the time. But whales must have air. They can go down deep in the ocean for many minutes. But they always need to  
a. find a fish to eat. c. act like a fish.  
b. swim a long way. d. come up again for air.
13. Curtains on the windows can make a room cooler in the summer. They let air come into the room, but they  
a. stop the wind. c. are dark.  
b. keep out the sun. d. are light.
14. In Sweden, the summer days are very long. The sun shines for many hours. But the winter is very dark. The days are short because the sun sets  
a. very late c. at midnight.  
b. are beautiful, d. very early.
15. In New England, the weather changes often. It may be sunny in the morning. Then it can be very cold and rainy in the afternoon. That is why a famous writer said: "If you don't like the weather in New England,  
a. go home." c. bring an umbrella."  
b. wait a few hours." d. listen to the radio."
16. Clocks were first made in Europe in about 1500. Before then, people looked at the sun  
a. to tell the time. c. in the morning.  
b. to get places, d. to read.
17. In California, the time is three hours earlier than the time in New York. If it is 11 o'clock in New York, it must be  
a. 3 o'clock in California.  
b. 8 o'clock in California.  
c. 11 o'clock in California.  
d. later in California.
18. Thousands of years ago, people loved gold. They wore gold rings, earrings, and bracelets. Today, people still like to wear jewelry made of  
a. rings, b. gold. c. bracelets, d. wood.
19. Other people prefer new cities. They like to see modern buildings and clean streets. They feel that new things are exciting. These people don't think much about the past. They are interested in  
a. the present, c. history.  
b. cities, d. old times.
20. Denver, Colorado, is very close to the mountains. In fact, it is partly in the mountains. That is why it is called the  
a. "low city," c. "flat city."  
b. "mile-high city." d. "city of dreams."